

令和6（2024）年度
第2回 栃木県立日光明峰高等学校 学校運営協議会

日 時 令和6年10月11日（金）
10時00分～11時30分
場 所 栃木県立日光明峰高等学校
メディア I（北校舎3階）

次 第

1 開会 【進行：事務局】

2 会長挨拶

暑かった夏も終わり、生徒たちの学びも後期に向かっている時期だと思うが、夏ごろからどのような行事があったのか、これまでの生徒たちの様子を確認するといった意味で重要な2回目の会議であるのでよろしくお願いしたい。

議事に入る前に話題として、毎年この時期に文部科学省が児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果をまとめている。10月に発表されたがその中で、不登校の数が小学校・中学校でおよそ30万人になったということで話題になった。もちろん不登校が一概に悪いわけではなく、無理に登校刺激をしない・十分な休養を与える等の国の方針がある程度認識された結果ではないかという分析もある。大事なことは生徒の自立に向けて、地域や学校でどのようなことをしているのかを考えなくてはならない数値であると思う。高校も6万人程度で増えている。数値に一喜一憂する必要はないと思うが、子どもたちは学校に通うことにどのような意味を見出しているのか、将来自立にむけてどのような展望を描けるのか、それに対してどのような手伝いができるのか学校関係者のみならず大人が突き付けられている課題である。そのことを念頭に置きながら様々な学びの場を整備していかなければいけない。その中でも明峰高がやっていることとして、地域の方々の理解の中で仲間と共に対面で学び、自信をもって就職なり進学なり次のステージに向かっている。そういった学習の場は意味があることだと考える。閉校は残念ではあるが、生徒の学びの様子や記録等を新校に繋いだり、栃木県の高校で共有していきたい。そういう意味でも今後も運営協議会でしっかりサポートしていきたい。

3 校長挨拶

今年度も折り返し、先週には学校祭である明峰祭がおこなわれたが、年度前半の行事は概ね予定通り実施することができた。来週は東照宮の千人行列に2年生が学年行事として参加する予定である。2年生は今月末にも修学旅行で関西・広島方面

に行く予定である。世界的にみると大変な地域もあるが平和学習という意味で貴重な機会と考えている。

部活動関係では今年度も日光市の支援を受け、一昨日からアイスホッケー部3名が強化指定選手としてアイスバックスの練習に参加している。科学部も今年の8月に岐阜県で行われた全国総文祭に2年連続で出場し、県代表として、昨年より良い発表ができたと聞いている。

新校設立関係では7月に第1回の準備委員会が開かれ、同窓会長が出席し今後のスケジュールの確認を行った。今月の21日に第2回の準備委員会が行われ具体的な検討に入っていく。

本日は報告事項が主になっているが本校の教育活動等に関して忌憚のないご意見を頂戴したい。

4 報告・協議事項【進行：会長】

(1) 一日体験学習について (資料1)

8月20日(火)に実施。

申込者数は中学生が70名、保護者・教員が48名の合計118名であったが、当日は学生57名、保護者・教員が96名の参加であり昨年度より減少。

アンケート結果から本校の魅力が十分に伝わっているという印象である。

[委員]申し込み者数と参加者に差があったが、雰囲気として次年度の入学はどれくらい見込んでいるか状況を知りたい。

→ 当日欠席は体調不良等の理由があった。次年度の見込みは県教委が実施する進路希望調査の結果を注視していきたい。

[会長]昨年度お手伝いをして県外からも来ている様子が多かったと感じるが、今年度の地域特性はどうか？

→ 日光市内43名、鹿沼市内6名、宇都宮市内2名、それ以外の県内2名、県外3名という内訳である。

(2) 公開授業について (資料2)

9月24日(火)～27日(金)の4日間設定した。

参加者20名(昨年度18名)内訳 中学校の教員・日光市教育委員会10名 宇都宮大教職大学院生・大学院生 3名 保護者7名

昨年度より保護者が増加した。

アンケートの結果から昨年度よりも良い印象を受けた。

[委員]公開授業は明峰高の特徴的なものか？それとも県立学校すべてでやっているか？

→ 県内でも多くの学校で行っているが、期間が一週間というのは本校ならではのである。

[会長]教職大学院の生徒がお世話になった。1人中学校の教員もいたが教え子の様子を見ることができ、とても良かったと言っていた。そういった繋がりも大切だと感じた。

(3) 第3学年生徒の進路状況について(資料3)

進学については10月以降が本番であるのでこの場は就職者の中間報告とご理解いただきたい。

卒業予定者45名(進学希望28名 就職希望17名 ほぼ6:4)

※ほぼ昨年度と同数

10月に入り就職希望者17名のうち16名が一次募集で内定をいただいている。残りの1名は公務員志望で発表が11月になり結果待ちである。

(4) 創立20周年記念事業に進捗状況について(資料4)

実行委員会を立ち上げ、8月6日に第1回の実行委員を開催。

この後11月、来年1月、4月・5月頃 計4回の開催を予定。

具体的な内容は決まっていはいないが資料にある5つの事業について行うことを確認している。

[会長]運営協議会としてのかかわりについてはどうか。

→ 記念事業については実行委員会で進めていくが、式典や講演会の開催についてはぜひご招待したい。

(5) 日光学・地域連携活動実施報告～第1回全国金銀銅サミットを中心に～

※6月以降の地域連携活動をパワーポイントにて説明

[委員]素晴らしい取り組みだと感じる。いろいろなプログラムの中で、そのプログラムを通しての生徒の変容を教えてください。

→ プログラム設定にあたっては日光市の課題や生徒の進路につながればということ設定している。試行錯誤して準備し取り組んでいるが、担当としては想定していたような結果は出ていないと感じる。なかなか自分が思うような展開にならず、まだまだ日光学については磨いていかなくてはならないと認識している。

→[会長]すぐに結果はでなくても数年かけての評価も大切なことだと思う。

[委員]中学生も地域学習で一人1課題見つけてやっているが、発表について高校生先輩から中学生に向けてのアドバイスや助言ができたかどうか

[委員]統廃合はネガティブな気持ち、ネガティブな方向にいつてしまいがち、明峰高は統合でなくなるかもしれないが、こういった活動は継承されていかなければいけないと感じる。新しい学校でもより多くの生徒たちに広がっていくのではないかと思う。

[委員]中宮祠の二荒山神社の拝殿を大改修している。頼めば見学させてもらえるかもしれない。そういった貴重なものも日光学で見学・体験してはどうか。

[委員]金銀銅中高生サミットに関して、佐渡が世界遺産に登録された。金山銀山は世界遺産になっているがまだ銅山はなっていない。この取り組みの中で世界文化遺産登録に関してどう考えているかを確認したい。世界遺産登録は自治体や関係団体が行っているがほとんどが大人。高校生の立場で世界文化遺産登録に取り組んでいただければ。また発表については内容がとても良いので時間もあるかもしれないが早口にならないように話して欲しい。

[委員]進路状況で、その後のフォローはどうなっているか。

→ 就職した卒業生については企業訪問の中で情報はいただいている。個別に報告はさせていない。何かあれば相談にのる体制を整えている。

生徒たちの様子（明峰祭のクロージングセレモニーの動画の視聴）

5 事務連絡

第3回学校運営協議会の開催について

来年2月4日（火）午前9時半開始予定

※生徒の日光学の全体発表会が終了後に予定されている

6 閉会